



立川第八中学校

宇宙船

平成29年度 第9号

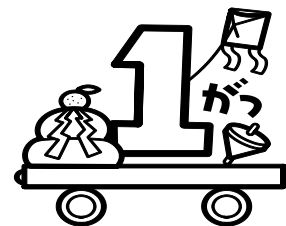
URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

〒190-0013 立川市富士見町7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)529-1180

立川市立立川第八中学校長 川崎 達也

新年のご挨拶

新年おめでとうございます。年が改まると自然と気持ちが新たになるというのは不思議なものです。当然、世界中で新年を迎えました。同じ新年とはいえこんなに盛大に元旦を祝い重んじる国は日本だけだそうです。キリスト教圏の国はクリスマス、イスラム教圏の国はイスラム、アジアに多い仏教圏の国は旧正月の2月、欧米では始業式や入学式も行わない国も多いのですが、その分卒業式を大切にしています。文化の違いとは面白いものです。



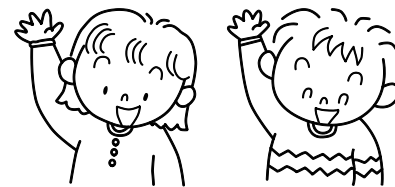
そういう意味では、日本人は「はじめ」を大事にする国民と言えます。よく言われる言葉に「何事も最初が肝心」「初心忘れるべからず」とあります。ある意味、過去を引きずらず何事も新たな気持ちで挑戦することはとてもよい習慣だともいえるのかもしれませんが。

さて、皆さんも年の初めに今年の「決意」や「願い事」をしたことと思います。それは、とても大切なことであり、良いスタートを切るためには必要なことです。ぜひその気持ちを忘れないで、決意や願い事が現実となるよう具体的な目標を設定してください。



では目標を具体化するには・・・、まず今年の動きや流れ、今の自分の状況や立場をはっきりさせることが大切です。そうはいつてもいきなり大きな目標は簡単に達成することはとても難しいものです。まずは大きな目標のために中くらいの目標を立て、さらに小さな目標を立て、さらに毎日の目標を立て、それこそ毎時間の目標を立てるといった、身近な「できる目標」「やれる目標」を積み重ねていくことが大切です。

今、具体的な目標が一番はっきりしているのは三年生ですね。進路選択(受験)が迫りその目標は明らかです。二年生はすぐに学校の最上級生となります。一年生もすぐに先輩となって立川八中を支える柱とならなければなりません。1月から3月までの三ヶ月はとても早いものです。しかし、この足早に過ぎていく三ヶ月の間に、これまでの一年間のまとめを行い、次の学年へのステップを考える・・・これがとても重要な時間です。決して無駄にはせず真剣に前向きに考えていってほしいと願っています。



年の初めに考えてみよう！

★決して下を向かず、顔を上げて行こう

今の世の中、行き過ぎた情報や暗いニュースなども多く、夢をもちにくい状況があると言っても言い過ぎではありません。残念ながら必要以上に自分の置かれた状況を悪く考えたり、他を恨んだりする場面も見られます。よく言われる「隣の畑は良く見える」という状況です。

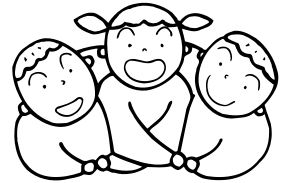
もちろんそれぞれ皆さんが置かれた環境には差異があります。だからこそ学校では「学校で生活している間は皆同じ」という姿勢で接しているつもりです。それは同時に皆さんが他を認め、尊重する力を養うことにつながると考えています。

同時に「自分の人生は自分で切り拓いていく」という、強く・たくましい「生きる力」を身に付けてほしいと願っています。その為に一番最初に必要なもの・・・それは皆さん自身が意欲をもち、夢をもつことです。そんな時、下を向いては遠くを見通すことはできません。先を見ようとしなければ夢をもつことなんてできません。まずは「顔を上げる」こと、そこからスタートすることが肝要です。そんな前向きな気持ちをもってほしいと願っています。

★相談できる友達を作り、相談される友達になろう

自ら命を絶つという痛ましい報道が多々あります。相談できる友達がいなかったのか？話のできる仲間がいなかったのか？・・・本当に残念に思います。人間、本当に落ち込んだときは周りが見えなくなるものです。そんなとき救ってくれるのは家族であり友達です。勿論家族に相談できることが一番良いのですが、「心配をかけたくない」という気持ちも十分に分かります。

近年よく「人間関係が希薄」になったと言われます。核家族化が進行し、祖父母や親戚の教えや干渉が無くなったからとか、行き過ぎた個人主義が進行したとか・・・しかし、これはちょっと視点を変えれば改善できるのではないのでしょうか？つまりいつもよりちょっと相手のことを思いやったり、ちょっと我慢をすれば簡単に成り立つことではないのでしょうか？



相談される友達には、必ず相談できる友達がいるはずですが。同時に、優しいだけが友達ではありません。触れたくないところをズバズバ突いてくる・・・それこそ本当の友達ではないのでしょうか？学校で先生方は「人間関係の在り方」を教えることはできますが、実際に人間関係を作り上げるのは皆さん自身です。ちょっとした心遣い・ちょっとした我慢が友達の輪を広げます。どんなときも皆さんは決して一人ではないのです。

落ち葉掃き清掃



落ち葉掃き清掃が、生徒会の呼びかけのもと、12月1日、8日の2日間行われました。多くの生徒が積極的に参加し、ボランティア精神を発揮してくれました。地域清掃にも積極的に参加し、地域貢献につなげていきましょう。

総合的な学習の時間:研究学習発表会(12月8日)

総合的な学習の時間で取り組んできた研究学習の発表会が行われました。小町教育長をはじめ、地域や保護者の方にも参観いただき、ありがとうございました。また新生小の六年生も発表会に参観していただき、とても立派な態度で発表を聞いていました。すばらしかったです。研究学習では、学校テーマを「いのち」一年生は「自然とのかかわり」二年生は「人とのかかわり」三年生は「社会とのかかわり」をテーマにそれぞれが課題を設定し、調べ学習を行いました。代表で11名の生徒が発表しました。



海の親子寄席プロジェクト(12月18日)



・海の親子寄席トークの課外授業が中学一年生を対象におこなわれました。落語家の立川こしらさんの話に笑顔で楽しく温暖化や海ごみ問題について学習することができました。環境問題は私たちにとって身近な問題です。どんな取り組みができるか考えていきましょう。

【1月の予定】

- 1月13日(土)学校公開日、薬物乱用防止教室(講師:NPO法人八王子ダルク)
 - 1月21日(日)～23日(火) スキー移動教室(一年)
 - 24日(水)一年振替休業日
 - 22日(月)都内私立高等学校推薦入試始
 - 23日(火)都立高等学校推薦入試出願始
 - 25日(木)私立高等学校一般出願始
 - 26日(金)二年校外学習
 - 26,27日(金、土)都立高等学校推薦入試
 - 30日(火)研究発表会 13:25～16:30
- ※30日:研究発表会講演:道徳教育への期待「よりよい学校生活を創る道徳科の役割」 大江 近 先生